

1年高志学外部講師リレー講座⑤ を実施しました

令和3年2月18日（木）に、株式会社永和システムマネジメント 平鍋健児先生と、合同会社ツギ代表 新山直広先生をお招きし、中学1年生の外部講師リレー講座を実施しました。

株式会社永和システムマネジメント 平鍋先生の講座では、コロナ禍であってもオンラインでつながり、売り上げを伸ばしているソフトウェア開発分野のお話を伺いました。スクラムというチームで、臨機応変かつスピーディーに顧客に必要なソフトが開発されていく様子がとても興味深かったようで、生徒は「人と会話をしながらつくるスクラムは、明るく楽しい雰囲気にもなり、良い物が作れる開発方法だと思いました。」と今後の学校生活のヒントを得ていたようでした。

また、福井の良さや地方のメリットにも気づくことができたようで、社会や世界をよくするソフトを作ろうとしたり良い本を自ら翻訳したりする先生の前向きさや、著者に会いに世界各地に出向いても人とつながろうとする行動力に感銘を受け、「出会ったもので人生が変わるから、私ももっといろいろなことをして、いろいろな人に会いたい」と感じていました。



合同会社ツギの新山先生には、商品開発、販路開拓までを一貫して行う「デザイン」について教えていただきました。先生が目指すデザインは、地域の原石や資源を見つけ価値化することで、全国でも珍しいほど地場産業が集中している丹南地区だからこそ出来るネットワーク作りがポイントということでした。伝統産業であっても時代の変化に向き合うことで、次の世代に継ぐ技術と文化に変化していけると熱く語ってくださったのが非常に印象的でした。



生徒からは「先生から田舎だからこそその地域のつながりが新しい物を生むこともできる、つながることで人のやる気も生まれるとうかがい、私も将来まちづくりをしたいと思っているのでそのネットワークを手伝ってみたいくなりました。」「(野菜の和紙など) 見る目を変えることで新しい価値を生み出すことはできると知り、見る目を変えることが大事だとわかりました。」などの感想がありました。